

3軸 ルーターテーブル
SL-660GT



使用に対する安全対策

1. 注意深く読み理解をして下さい。この機械の能力をしっかりと把握し、安全に作業して下さい。
2. 常に安全対策はしっかりととり、作業に適した状態を保って下さい。
3. スイッチを入れる前に必ず機械を検査し、損傷がないか確かめて下さい。
あれば交換し、調整をして正しくお使い下さい。
4. 作業する前に台の上に置いてある工具、又はボルトを廻すレンチなどが引っかかっておれば全て外して下さい。
5. 刃の交換や部品交換時には、必ずコンセントから電源プラグを抜きとってから行って

下さい。

6. 作業所は常に整理整頓をしておいて下さい。
地面が濡れていたり、雨がかかる所では作業をしてはいけません。
又、作業に適した明るさを保って下さい。
 7. 安全面から防塵マスクを使用し、だぶついた服装で作業をしないで下さい。
工具が回転する作業をするときは、手袋は使用しないで下さい。巻き込まれる恐れがあります。又、体に長いヒモ状の物を身に付けしないで下さい。巻き込まれる恐れがあります。
 8. 子供や見学者は、作業中は機械より安全な距離をとって近づかせないで下さい。
 9. 保管方法
使用しないときは安全鍵を取り付けるなりして、専用鍵がないときは完全に動作出来ないようにして下さい。
 10. この機械は安全に作業が出来るように作られております。モーターは最高スピードにして使用して下さい。
 11. 他の付属工具は、この機械用に作られてない為使用しないで下さい。
 12. 適切な工具を使用しないと事故の原因の元になります。
 13. 安全に使っていただくためには、本機を常に掃除をし、注油をする場所には必ずし、損傷のある部品は交換して下さい。
 14. 作業中は足場をしっかりとし、常に体の動作にも注意をして下さい。
 15. 常にバイスやクランプを用いて材料を固定して下さい、より安全かつ、的確な作業が出来ます。
 16. 常に本機より離れるときは、スイッチを [切]、完全にモーターが止まってから電源プラグをコンセントより抜いてから、離れて下さい。
 17. 本機を傾けたりしないで下さい。ブレード (刃) に接触する危険性があります。
 18. 刃に向かって材料を送り込んで下さい。
 19. アルコールや薬等、精神的に以上をきたす物を飲んだ後には、絶対に本機の操作を行ってはいけません。
 20. 小さな材料、大きすぎる材料など、極端な方法の加工作業に使用してはいけません。適した材料のみの加工に使用して下さい。
 21. 電気コードは本機に適した方法の物を使用の事。交換の必要がある場合は、専門店又は資格有識者に聞いて下さい。
 22. ブレーカー内のヒューズは正しい値の物を使用して下さい。
- 注意：取扱説明書は常に手元に置き、何度も目を通し、理解をして下さい。それによってより安全性、又適した操作を行うことが出来るようになります。

仕様

3軸・ルーターテーブル

テーブル寸法：665 mm × 475 mm

センターテーブル：330 mm × 250 mm

テーブル厚さ：38 mm

アースロット：9, 5 mm × 1 9 mm

フェンス寸法：6 7 5 mm × 1 2 1 mm

集塵口：口径1 0 5 mm

重量：6 4 kg

総重量：6 8 kg

梱包寸法：8 9 6 mm × 7 4 6 mm × 2 6 2 mm

1. 部品検査

商品を箱より取り出し、部品表に照らし合わせて部品合わせをして下さい。

欠品がある場合は至急（1週間以内）購入先へ連絡をして取り寄せて下さい。

2. スタンド組み付け・・・(図-1)を参考にして組み立てて下さい。

(図-1)



3-1. テーブルの取り付け
テーブルの4角にボルト通し穴があり、この穴にボルトを通し、テーブルを締め付けます。



3-2. スタンドに取り付けたテーブルの後に、フェンス（壁）が前後移動出来るように
手動ネジを取り付けます。2本のボルトで本体に取り付け固定します。

3-3. 手動ネジ式袋に、フェンス（壁）を図のように取り付けます。

4. ルーター取り付け

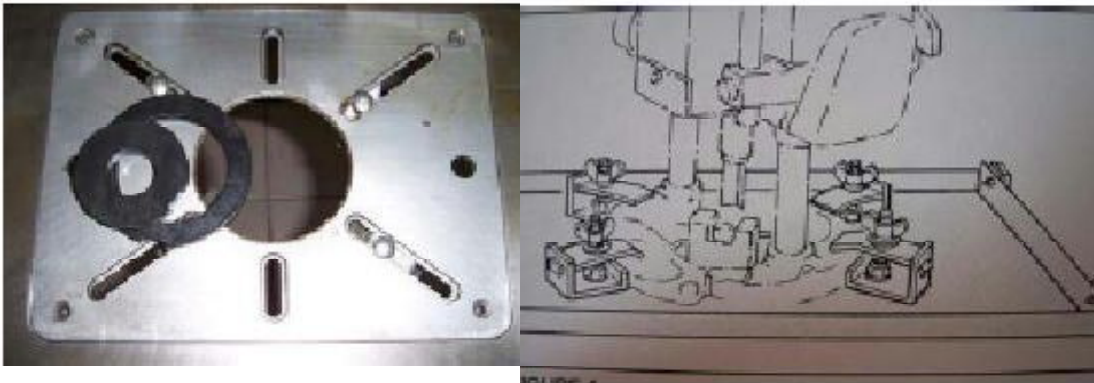
4-1. (左図参照) テーブル中央の購入式四角テーブルを4角のネジを緩めて取り出します。

4-2. (右図参照) 図のようにルーター刃に触れないようにして、テーブル中央に挿入してあった四角テーブルの裏面に、ルーターを取り付けます。

4-3. 取り付け例

中央挿入式四角テーブル

(図-1)



挿入式四角テーブルの円穴縁より、斜め長溝に沿って40cmのところに4ヶ所 印として線を引きます。

4-4. 1本目のクランプをカバーなしで下格のみ、先端が円より40mmの位置でボルトをテーブル表面より長溝を通して、裏よりしっかりとナット締めをします。

4-5. ルーターを、円の縁より40cmの所に印した4ヶ所の線に沿って置きます。
始めに固定したクランプにカバーを、後の長穴にヘラを差し込み、先の「へ」の字に曲がった部分でルーターの円状の縁を上より蝶ナットで、ルーターが動かない程度に締め付け、押さえ込みます。

(まだ完全に締め付けしないで下さい。ルーターのセンター出しが必要です。)

残り、3本のボルトを上記と同様にして、締め付けて下さい。

4ヶ所固定しましたなら、テーブルの表面よりルーター刃を見て、目視で微調整をし、センター出しをします。(完全にはセンターは出ません)

センター出しが済みましたら、ルーター本体が刃が回転しても動かないようにしっかりと蝶ナットで締め付けて下さい。

4-6. 中央の四角穴に、ルーターが固定された四角テーブルを挿入し、4ヶ所をネジ止めします。

5. ほぞ用治具の取り付け/スライド式

治具は図のようにフェンス(壁)の丸棒のブラケットに差し込み、ノブボルトで締め付けます。この時、ローラーは必ずフェンス上の軌道を定めるようにセットします。

治具が滑らかに移動します。

6. 操作

6-1. フェンスは、後のハンドルを廻すことで、前後260 mm 移動します。



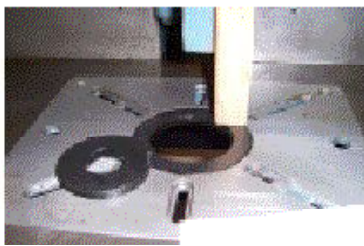
6-2. [治具の使用]

あられ加工

ほぞ加工

溝加工

あり溝加工



6-3. ルーターテーブルの包み継ぎ

板フェンスの長穴にネジを入れ鋳物フェンスに取り付けます。



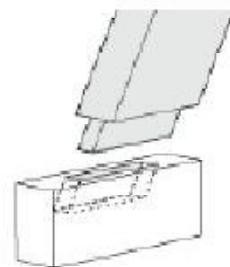
斜め加工

6-3. テーブル上水平面での治具使用

マイターゲージ使用

ベアリングを使用

板押さえ使用



6-4. 鋳物製のテーブル、集塵口にホースをつなぎます。

